

# 図書館新聞

## 中学副委員長の挨拶

この度は副委員長になりました有田光志です。中2です。副委員長ですが、図書委員は初めてで、図書委員としては中学書記の石本さんの方が先輩です。ところで、みなさんは気に入っている本のシリーズはありますか？ 僕は今、マインクラフトというゲームの公式小説を読んでいます。作家が年々代わる、ゲームを題材にしたシリーズです。奈良学園の図書館にもあります。おすすめなのでぜひ読んでみてください。みなさんにも迷惑をかけるかもしれませんが、半年間よろしくお願ひします。

(日に日に副委員長として様々な仕事を覚えて、ほぼ毎日活動してくれている熱心な副委員長さんです。中学の図書委員会代表としてリーダーシップをとってもらいたい。期待しています。)

## 図書委員おすすめの本の紹介



ほぼ命がけサメ鑑 沼口麻子／著 講談社

人食いザメは存在しません！ この本はとにかく、サメの魅力について書かれたものです。サメの食べ物や人食いザメの由来、世界一大きなサメから小さなサメ、かわいいサメから怖いサメ、サメの料理やサメの天敵まで、かわいいイラストでサメのことを紹介しています。楽しく、わかりやすく、筆者の体験も使って書かれていて、誰でも簡単に読むことができるので、ぜひ読んでみてください。

(高一男子)



さがしもの 角田光代／著 新潮社

この本はいろいろな人にもつわる短編集です。特に印象的なのは「さがしもの」という話です。これは女の子がおばあちゃんに頼まれて本を探す話なのですが、その中におばあちゃんの「できごと」よりも、考えの方が何倍も「面白い」という言葉があります。これは未来を予想して不安になっても実際はそうでもないことが多いので考えすぎは良くないと教えてくれました。この本を読めばあなたはいろんな本を読みたくなくなるはずですよ。(高二女子)



うらなり 小林信彦／著 文春文庫

夏目漱石の『坊っちゃん』には個性豊かな人物が多数登場します。この作品の主人公はその内の一人である「うらなり」。実際『坊っちゃん』においては記述が少ない「うらなり」ではあるが、この小説では「うらなり」を語り手とし、『坊っちゃん』の後の「うらなり」の生涯を描いています。少しでも興味が出た方は、是非手に取ってみてください。(中3男子)

4月 クラス別 貸出冊数

中1A	42冊	高1A	6冊
中1B	61冊	高1B	5冊
中1C	128冊	高1C	0冊
中1D	25冊	高1D	13冊
中2A	18冊	高1E	0冊
中2B	8冊	高1F	12冊
中2C	7冊	高2A	2冊
中2D	71冊	高2B	15冊
中3A	8冊	高2C	7冊
中3B	22冊	高2D	28冊
中3C	17冊	高2E	2冊
中3D	21冊	高2F	0冊
中3E	35冊	高3A	1冊
		高3B	2冊
先生	18冊	高3C	3冊
		高3D	4冊
		高3E	2冊

昼休みに中1生でにぎわっているのが、本の貸出冊数にも、あらわれていて、私も見習って本を読みたいと思います。(委員長より)

## 中学書記からの挨拶

中学書記になりました石本です。好きな本の種類はミステリーとシリアスです。

本を読むのが好きで、短編小説を書くのが趣味です。文芸部所属で、図書室に部誌の海琴を置いているので、ぜひ一度読んでみてください。よろしくお願ひします。

(図書委員としての経歴は、副委員長より長いので、副委員長を支えつつ、中学生の図書館利用を増やすために活躍してほしいなと思います。がんばってください)

## 図書委員長からの連絡

中間考査が終わったタイミングで、展示を切り替えます。次の展示は「雨の日によみたい本」と、今年の「本屋大賞」の展示をおこないます。ぜひ図書館まで足を運んでみてください。

7月からは戦争や平和について考える図書展示をおこないます。この展示と合わせて折り鶴を折って、広島と長崎に千羽鶴を送る計画を立てています。この機会にぜひ図書館を利用されるみなさんも、折り鶴を折ってみませんか？

カウンターの近くに折り鶴制作コーナーを設けますので、ぜひみなさんと協力して折ってください。